

- 問1 織田信長が実施した経済政策の目的と内容について、当時の社会背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2021年 滋賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 市場での税を免除して自由な取引を認めるとともに、関所を廃止して流通を盛んにした。 | 2. 農村の余剰生産物を管理するために、各地の要所に新たな関所を設けて厳格な流通税を徴収した。 | 3. 問屋の活動を制限し、米の売買を許可された有力な武士のみに限定して商売を行わせた。 | 4. 特定の商人に「座」としての特権を認め、幕府への献金を強化することで財政の安定を図った。 |
|---|---|---|--|
- 問2 鎌倉幕府の支配を盤石にした北条義時と、天下統一を成し遂げた豊臣秀吉の政策について述べた文として、正しいものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 北条義時は承久の乱後に朝廷への統制を強め、豊臣秀吉は兵農分離を進めて社会を安定させた | 2. 北条義時は源頼朝から実権を奪って執権となり、豊臣秀吉は廃藩置県を行って中央集権化を進めた | 3. 北条義時は応仁の乱を鎮めて幕府の権威を回復し、豊臣秀吉は刀狩によって自らの軍勢力を強化した | 4. 北条義時は地租改正を行って財政を安定させ、豊臣秀吉は北条氏を滅ぼして鎌倉に幕府を開いた |
|---|---|--|--|
- 問3 大航海時代における探検家の活動について、ポルトガルの支援を受けインド航路を開拓した人物と、1492年にスペインの支援を受け西回りアジアを目指した人物の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2021年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------|--------------------|---------------------|--------------------|
| 1. コロンブス — マゼラン | 2. マゼラン — バスコ・ダ・ガマ | 3. バスコ・ダ・ガマ — コロンブス | 4. マルコ・ポーロ — コロンブス |
|-----------------|--------------------|---------------------|--------------------|
- 問4 安土桃山時代の政策において、刀狩によって農民から武器を取り上げる一方、全国の土地の面積や収穫量を調査し、耕作者を確定させた政策は何と呼ばれますか。（2023年 秋田県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|------------|---------|---------|
| 1. 班田収授法 | 2. 墾田永年私財法 | 3. 太閤検地 | 4. 地租改正 |
|----------|------------|---------|---------|
- 問5 16世紀後半に九州を中心とした戦国大名たちが、スペインやポルトガルの宣教師によるキリスト教の布教活動を保護し、自らもキリスト教に入信する「キリシタン大名」となった主な理由として、当時の貿易の状況を踏まえて説明したものとして適切なものはどれですか。（2023年 福井県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 中国（明）の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、勘合を用いた正式な朝貢貿易を行う権利を求めた。 | 2. 琉球王国を仲介役として、東南アジアの香辛料や中国の生糸を安全に輸入する体制を整えようとした。 | 3. 鉄砲や火薬などの軍需品を含むヨーロッパの物資を優先的に入手するため、布教と一体となった貿易を重視した。 | 4. 幕府が定めた朱印状を得ることで、東南アジア諸国との間で独占的な利益を確保しようとした。 |
|---|---|--|--|
- 問6 16世紀のヨーロッパで展開された歴史的な動きをまとめた資料において、キリスト教の教義や教会のあり方をめぐる革新運動として説明されている出来事の種類と、その中心人物の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2020年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| 1. 宗教改革 — ルターやカルヴァン | 2. 産業革命 — ワットやスティーブンソン | 3. 十字軍 — ウルバヌス2世やリチャード1世 | 4. ルネサンス — レオナルド・ダ・ヴィンチやミケランジェロ |
|---------------------|------------------------|--------------------------|---------------------------------|
- 問7 16世紀のヨーロッパでは、ルターやカルヴァンらによる宗教改革が起こり、プロテスタントの勢力が拡大しました。これに対して、カトリック教会側が勢力の立て直しを目指して組織した修道会と、その活動の背景について述べたものとして最も適切な説明はどれですか。（2019年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 宗教改革の影響でカトリックの信者が減少したため、修道会が貿易を独占することで教会運営の資金を確保しようとした。 | 2. ローマ教皇の権威を否定する新たな動きとしてイエズス会が結成され、鉄砲の輸出と引き換えにキリスト教を広めることを条件とした。 | 3. カトリック教会の改革と勢力回復を目的としてイエズス会が組織され、アジアなど海外への布教活動が積極的に行われた。 | 4. プロテスタントの拡大を阻止するため、ドイツの諸侯が中心となってイエズス会を組織し、武力によるカトリックの再建を図った。 |
|--|--|--|--|
- 問8 織田信長や豊臣秀吉の時代には、大名の強大な権力や豪商の豊かな経済力を背景に、金箔を多用した豪華で壮大な文化が栄えました。この文化の特色を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。（2018年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁画で飾られた。 | 2. 都市の町人が主役となり、浮世絵や歌舞伎など庶民の風俗を反映した娯楽が流行した。 | 3. 貴族が中心となり、日本の自然や風土を繊細に表現する「国風」の美意識が追求された。 | 4. 禅宗の影響を強く受け、簡素で落ち着いた趣を尊ぶ「わび・さび」の精神が建築や庭園に反映された。 |
|--|--|---|---|
- 問9 豊臣秀吉は1587年に「宣教師追放令」を出し、キリスト教の布教を制限し始めました。秀吉がこのような政策をとるに至った背景として、当時、長崎で実際に起きていた出来事はどれですか。（2025年 島根県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. オランダ商館が長崎に設置され、キリスト教の布教を条件に独占的な貿易権を要求してきたこと。 | 2. キリシタン大名の大村純忠が、長崎の地をイエズス会に寄進し、教会による実質的な支配が行われていたこと。 | 3. 豊臣秀吉の軍勢が九州平定に向かった際、長崎のキリスト教徒たちが一斉に武装蜂起したこと。 | 4. 長崎の住民が一斉にキリスト教へ改宗し、天皇の権威を否定する独立国家の樹立を宣言したこと。 |
|---|---|--|---|
- 問10 中国地方の西部に位置する現在の島根県にあり、16世紀に開発された日本を代表する銀山の遺構で、2007年にその歴史的価値が認められて世界文化遺産に登録された場所はどこですか。（2019年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 別子銅山 | 2. 生野銀山 | 3. 足尾銅山 | 4. 石見銀山 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問11 戦国時代を終結させ天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年に「バテレン追放令」を出しました。秀吉が宣教師の国外追放を命じるに至った、当時の背景や考え方として最も適切なものはどれですか。（2018年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため | 2. 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため | 3. 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため | 4. キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため |
|---|--|--|---|
- 問12 豊臣秀吉による全国統一の過程で行われた太閤検地と、それによって定められた「石高」について説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 土地の売買価格を基準にして、収穫された米ではなく現金を納める制度へと変更した。 | 2. 升の大きさを統一し、土地ごとに予想される米の収穫量を数値化することで、年貢を課す基準を定めた。 | 3. 土地の面積のみを調査の対象とし、実際に米が収穫されるかどうかは考慮に入れなかった。 | 4. 一つの土地に対して複数の権利者が重なり合って存在することを認め、年貢の徴収を安定させた。 |
|--|--|--|---|